

美髪をもたらす“MEGAMIのシャワー”

髪的美しさと健康を取り戻す“MEGAMIのシャワー”。その仕組みには2つの秘密があります。1つ目は、美髪の元となる「高濃度炭酸泉」。2つ目は、高濃度炭酸泉の効果を最大限

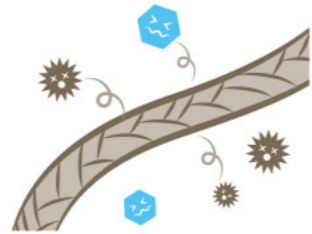
発揮する「当社(ヴィータ)独自の循環システム」です。これらの仕組みの詳細は後述(P06)しますが、まずは“MEGAMIのシャワー”が髪にどのような効果があるのかを説明します。

※MEGAMIとは美しい女神の如き美髪のこと、具体的には下記のような状態です。

Point 1

髪に付着したカルシウムや塩素を除去する

“MEGAMIのシャワー”の成分は、弱酸性なので、日常のシャンプーなどで髪に付着したカルシウムや塩素を溶かして流してくれます。カルシウムなどの異物が除去されることにより、キューティクルがしっかりと閉じて、髪内部の水分が外に出ないので、髪がたく立ち上がって自然の艶が蘇ります。手触りもすべすべになります。



Point 2

頭皮の汚れを除去し、毛根活性を上げる

“MEGAMIのシャワー”は適度な洗浄力を持ち、タンパク質を吸着するので、頭皮に付いた汚れや毛穴の皮脂汚れを除去します。さらに、血行を促進するので、毛根への血流が増加して毛根の活性を上げます。毛根が元気になることにより、抜け毛予防にも期待ができます。



Point 3

パーマのかかりやヘアカラーの発色を良くする

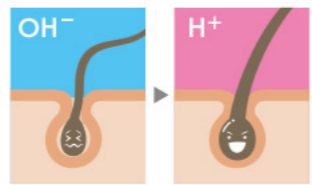
“MEGAMIのシャワー”は、シリコンなどのコーティング剤もしっかりと落してくれます。ですから、パーマやカラーの前のプレシャンプーにMEGAMIのシャワーを使うと、前処理剤を始めとする薬剤の浸透がよりスムーズになり、パーマのかかり、カラー剤の発色が良くなります。また、カラー後にも使うことにより、髪の外側に残ったカラー剤(通常のお湯では80%くらいしか落ちない)もしっかりと除去できるので、仕上がった状態から色落ちがほとんどありません。



Point 4

髪内部を健康な弱酸性に戻す

“MEGAMIのシャワー”の成分が髪内部に浸透することにより、アルカリに傾いていた髪の内部が、理想的な弱酸性に戻ります。それによって、髪内部のタンパク質の結合がしっかりとて、ダメージを受けにくい健康な状態を取り戻します。



Before



MEGAMI
に変身



After

「効果あり」と「効果なし」で真っ二つ!! 炭酸ヘッドスパの評価が分かれる理由

髪の大敵「カルシウム」

髪は、水に濡れるとキューティクルが開きます。また、アルカリ性になっても開きます。

キューティクルが開くと水分を髪内部に取り込めますが、そのままにしておくと内部の水分がドンドン外に流れ出てしまいます。

水道水に含まれる塩素は、タンパク質であるキューティクルを傷付けたり、はがしたりします。さらに、水道水に含まれるカルシウムが髪に付着し、キューティクルにはさまってキューティクルが閉じられなくなります。

その結果、髪を乾かしてもキューティクルを閉じられず、内部の水分を保持できなくなり、髪がパサパサになります。

健康な状態のキューティクル



開いた状態のキューティクル



はがれたり、閉じられないキューティクル



カルシウム

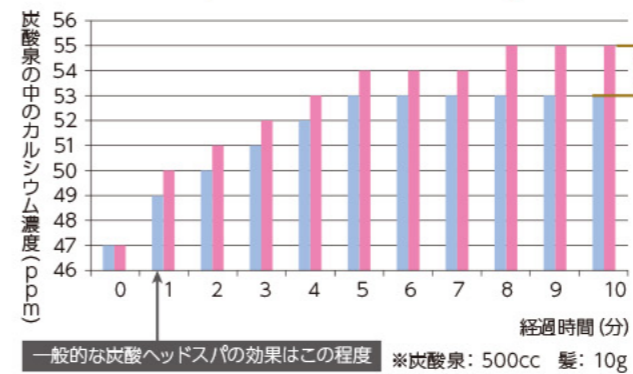
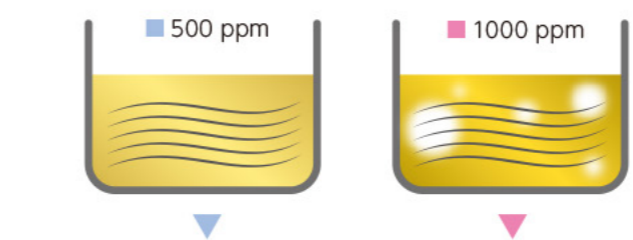
はがれ

カルシウム除去のポイントは「炭酸泉濃度」と「接触時間」

高濃度炭酸泉に5分以上髪を浸けておくと、日常の水道のお湯で付着したカルシウムを溶かして除去することができます。下図のグラフを見て頂けると分かりますが、5分くらいまでの間にどんどんカルシウムが炭酸泉に溶け出して行き、5分経過したところから溶け出す量が減ります。炭酸泉濃度が低いと、全体的に溶け出す量が少なくなり、5分

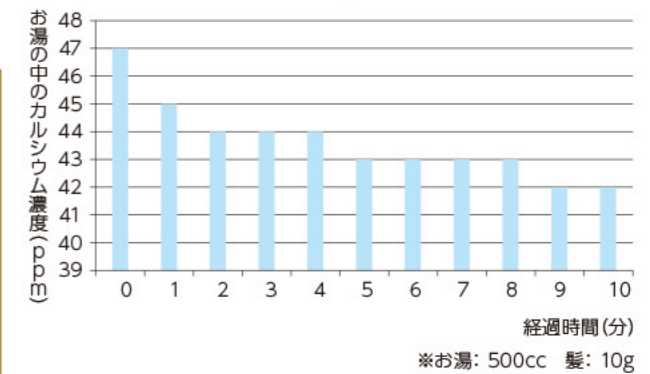
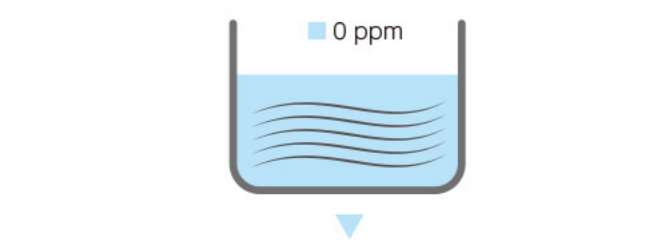
くらいで止まってしまう。高濃度の炭酸泉では、5分以降も少しずつですが、カルシウムの除去が進みます。炭酸泉ではない普通のお湯に髪を浸けておくと、お湯の中のカルシウムが減って行きます。これは、お湯の中のカルシウムがどんどん髪に付着していくということです。

炭酸泉濃度の違いによるカルシウム除去結果



一般的な炭酸ヘッドスパの効果はこの程度 ※炭酸泉: 500cc 髪: 10g

お湯に髪を浸けた場合のカルシウム濃度の変化



※お湯: 500cc 髪: 10g

数値の差はわずかに見えますが、実はこの差が大きいのです。キューティクルにはさまるような、特に落としにくいカルシウムを除去できたかどうか、この差に表れています。

※参考: P04の画像の女性の場合40ppm→61ppmに変化

“MEGAMIのシャワー”の仕組み

1 「高濃度炭酸泉」

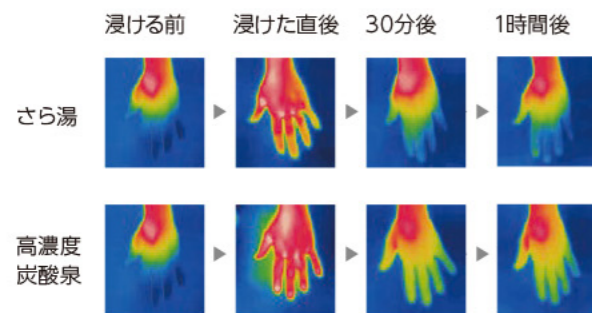
炭酸泉とは

健康維持や美容で話題の炭酸。私たちが炭酸水や炭酸泉と呼んでいるものは、二酸化炭素(=炭酸ガス)が水やお湯に溶けている液体です。二酸化炭素(=炭酸)には、「細胞がほとんど拒絶反応を起こさない」「細胞の奥深くまで浸透する」という、重要な特性があります。

※温泉法では、1リットルのお湯に0.25g(250ppm)以上の炭酸ガスが溶け込んでいる温泉を炭酸泉と定義しています。そして、高濃度炭酸泉とは、1リットルのお湯に1g(1000ppm)以上の炭酸ガスが溶け込んでいる炭酸泉を示します。

高濃度炭酸泉の作用

高濃度炭酸泉に含まれる炭酸ガスは、皮膚を通り抜けて皮下の毛細血管に入り込みます。これにより、血中の炭酸ガス濃度が上がり、体はその部分の細胞活性が高いと判断して、多くの酸素を送り込むために血管を拡張して血流を増やします。その結果、酸素はもちろん、水分や栄養が大量に供給され、老廃物の排出も早く、デトックス機能にも優れています。血行不良・高血圧・肩こり・腰痛・筋肉痛・冷え性・肌荒れ・乾燥肌・糖尿病のような症状に高い効果を発揮します。また、高濃度炭酸泉に浸けるのをやめても、熱を逃がさなくなり、ポカポカ感が長く続きます(サーモグラフィー参照)。

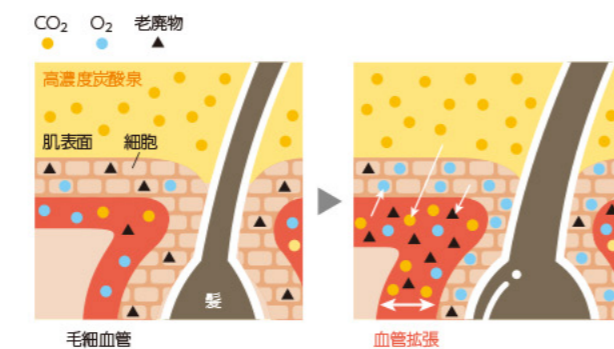
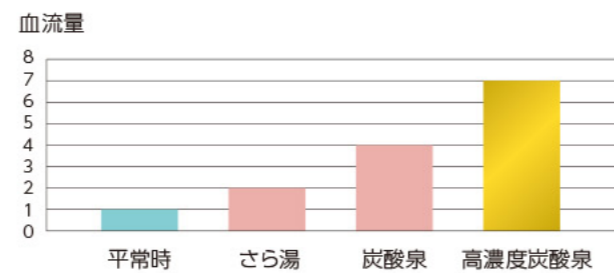


高濃度炭酸泉が頭皮や髪の毛にも良い?

人間の皮膚は弱酸性ですが、髪の毛もpH(ペーハー:アルカリ性や酸性を示す値)が4.5~5.5の弱酸性です。肌の一部である頭皮も髪の毛も、この弱酸性であることが健康な状態とされています。炭酸泉はpHが4.7~5.2の弱酸性なので、この理想的な状態にぴったり当てはまり、頭皮や髪の毛にとって理想的なお湯と言うことになります。

頭皮の血流を7倍にし、毛根活性を高める!

高濃度炭酸泉は、浸けている部分の毛細血管の血流を約7倍くらいにまで増やします。頭皮の毛細血管の血流が上がると、毛根への血流も増加するので、血液によって運ばれる、酸素・水分・栄養が7倍になり、老廃物の除去(デトックス効果)も7倍になります。そのおかげで毛根も活性化されて抜毛予防にもなります。



2 「ヴェータ式循環システム」

高濃度炭酸泉の効果を最大化する仕組み

高濃度炭酸泉は、頭皮にも髪の毛にも良いことづくしなのですが、使い方を間違えると、その効果が薄くなってしまいます。高濃度炭酸泉の効果をしっかりと得るためには、最低5分以上頭皮と髪の毛を浸けておくことが必要ですが、さすがに逆立ちして頭を浸ける訳にはいきません。そこで、考えられたのが当社独自の循環システムです。これは、シャンプーボールに高濃度炭酸泉を溜めて、専用の循環

ユニットで髪に沿って流れるように循環させるシステムです。これにより、寝そべった状態で、高濃度炭酸泉に頭を浸けているのと同じ状態を作れるので、無理なく5分以上循環することができます。



お客様を“MEGAMI”にするサロン



とっても簡単!“MEGAMIのシャワー”の導入と使い方

導入



施工は、超小型炭酸混合ユニットをシャンプー台に取り付けるだけ

使い方の一例



1 シャンプーで洗髪 2 “MEGAMIのシャワー”で流す 3 トリートメントで仕上げで流す

使い方の動画



- ◆ “MEGAMIのシャワー”を使用するのは、上記2の[“MEGAMIのシャワー”で流す]場面だけです。それ以外の手順についてはその店舗の通常のやり方通りで構いません。
- ◆ “MEGAMIのシャワー”を導入するために、お店を休みにする必要はありません。施工時間は30分程度なので、営業終了後に設置して、翌日の営業開始から使用することができます。

<https://youtu.be/Xf4j9MelpHI>

髪が濡れてない!?

この炭酸泉循環を行った後に、軽く炭酸泉で濯いで、タオルドライをすると、普段ならびしょびしょになるタオルがほとんど濡れません。

これが、カルシウムなどの異物が除去されてキューティクルがしっかり閉じ、内部の水分を外に逃がさない証拠です。ブロー後の髪の手櫛の通りや髪の軽さとも実感できます。



“MEGAMIのシャワー”は男性にも効果大

髪に関するトラブルは髪の毛の水分量、カルシウム、頭皮の酸化脂質、血行不良などが原因です。これは男女共通で“MEGAMIのシャワー”で改善することができます。

特に、健康な髪を保つには血行促進が重要で、血行が良くないと頭皮に酸素・水分・栄養が十分に送られず、細毛・抜け毛の原因になります。また、加齢とともに強くなる頭皮の臭いも除去することができます。

